

金谷公園活用推進協議会 デジタルツールによる金谷公園の連携

むつ市都市計画課

2022年6月

『 Digital(デジタル)でつながる金谷公園』

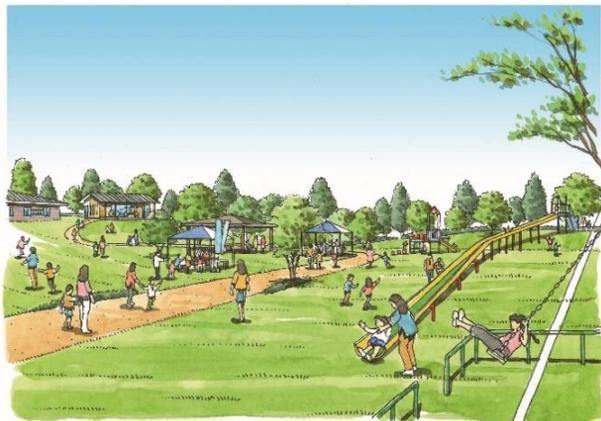
金谷公園で活動する方や周辺施設の関係者がデジタルコミュニケーションツールを活用することで、イベント情報や公園活用の推進に向けた意見などを共有できる場を整えます。その名を『金谷公園Digital1.0』とします。

SNS等の情報発信では共有の#(ハッシュタグ)で、関連情報をリンクさせていきます。
(#むつ市 #金谷公園 #金谷公園デジタル 等)

『金谷公園の魅力向上を目指して』

むつ市はこれまで『地方再生コンパクトシティ』『新しいまちづくり』のモデル都市として、金谷公園で活動する方や周辺施設関係者と民間イベントや検討会を重ね、「金谷都市拠点地区都市再生整備計画」を策定しています。

今後、この都市再生整備計画に基づいた整備やイベントにあたって、『金谷公園Digital1.0』のメンバーのアイデアをもとに、より良い公園づくりを目指します。



公園活用イメージ(スケッチ作成:UR都市機構)

『金谷公園は都市公園です』

金谷公園Digital1.0を都市公園法に基づく”公園協議会”として位置付けます。
法令に基づいた位置付けを行うことで、適正な運用を図ります。

『公園の進化に合わせてバージョンアップ(進化)』

- Digital1.0
 - ~スタートアップ~
- Digital2.0
 - ~整備完了後の運営~
- Digital3.0
 - ~デジタルによる
金谷公園イノベーション~

協議会の設置

問題意識

- 立地条件が良いにもかかわらず、十分利用されていない公園もあるのではないか
- ボール遊び禁止、バーベキュー禁止など一律禁止ではなく、公園を利用する地域住民等と公園利用のローカルルールを決めていく仕組みがあっても良いのではないか

協議会の設置

- 公園管理者は、都市公園の利用者の利便の向上に必要な協議を行うための協議会を組織することができる。
- 各構成員には、協議が整った事項について尊重義務がある。

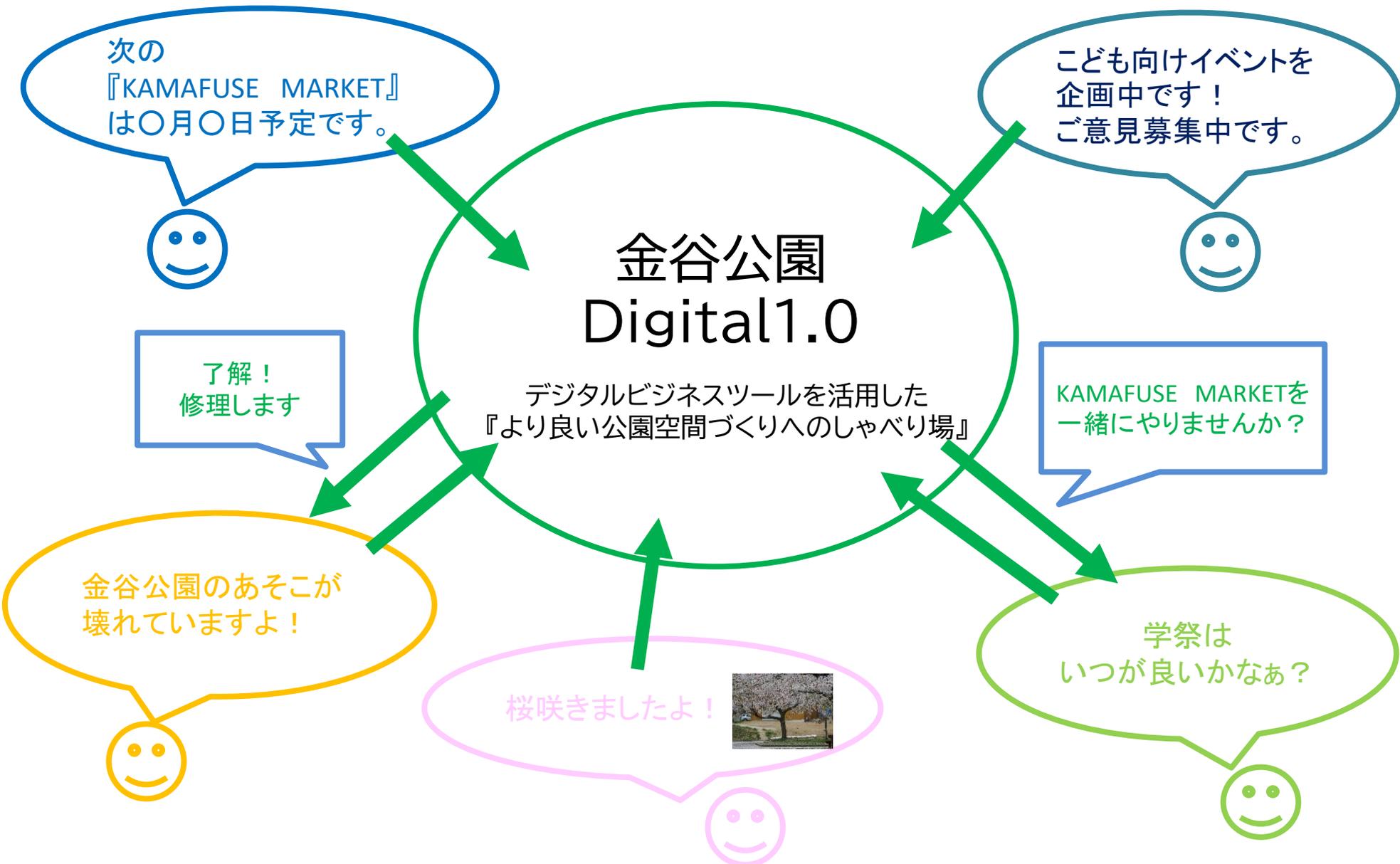
【協議会イメージ】



協議会における協議事項(例)

- 地域の賑わい創出のためのイベント実施に向けた情報共有、調整
- キャッチボールやバーベキューの可否、可とする場合のルール等、都市公園ごとのローカルルール作り
- 都市公園のマネジメント方針、計画 等

デジタルで繋がり金谷公園の新しい価値の創出へ



金谷公園Digital1.0は、イベントや周辺施設関係者で組織しています。



- 【参加者】
金谷公園 むつ市都市計画課
公園周辺施設
むつ総合病院
ムチュ☆ランド(キッズパーク)
文化財収蔵庫(生涯学習課)
下北文化会館(市民連携課)
むつ下北未来創生キャンパス(企画調整課)
青森大学むつキャンパス
幼保連携型認定こども園幼星美幼稚園
KAMAFUSE MARKET
株式会社東京堂
※関係団体は必要に応じ、随時追加します。

※点線内は金谷公園の区域です。